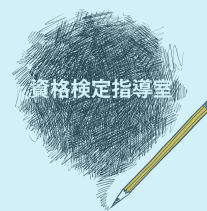


資格検定 NEWS

岡山県立倉敷工業高等学校 資格検定指導室



「仕事理解・自己理解・組織理解」

(WILL・CAN・MUST)

「仕事理解・自己理解・組織理解」という概念があります。

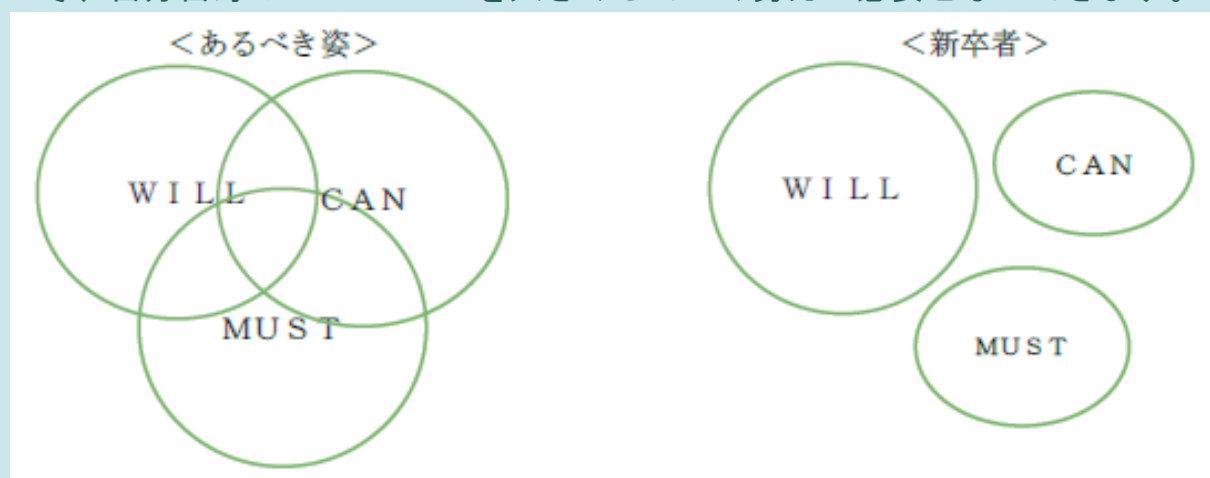
まず「やりたいこと（WILL）はなにか」を考えます。その人の仕事経験の多さにもよりますが、自分はなにをしているときに楽しいか、苦にならないか、仕事の達成感はどうなときに感じられるのか、です。

次に「自分のできること（CAN）はなにか」です。長く働いてこられた方は、必ず他者と比較してできることはあるはずです。

最後に「求められていること（MUST）はなにか」です。組織や会社が求めている事です。それは時代によっても変化しますし、会社の方針によっても変わります。

この3つの考え方が重要で、このよう要素が重なりあうと、人は充実した仕事ができると考えられます。下の図にもあるように左の図（あるべき姿）のように、重なる部分が大きいほど満足感のある仕事ができている状態といえます。参考に、右の図（新卒者）は卒業間もない人の図です。WILL（やりたいこと）は大きいですが、CAN（できる事）もMUST（会社から当面期待されること）は小さく、また離れています。そういった場合は、経験を積んで、実績を認めてもらい、CANやMUSTの重なり面積を増やしていく必要があります。若い時にはまず経験を積んでみて、やってみることも重要です。

上司や会社の方針への批判は解決できない悩みである場合もあります。時にMUSTは一方的に変化してどこかに行ってしまう場合もあります。そういった時こそ、自分自身のCAN・WILLを大きくしていく努力が必要となってきます。



＜出典＞中央職業能力開発協会

AVADA 情報マガジン 10 月号 フロントライン－キャリア開発の最前線

岸 託男（きし たくお）氏 （一部抜粋，改変）